

委員	意見の概要	意見対応: 骨子(素案)内の記載内容	大区分	中区分	小区分
伊藤委員	農業者の所得向上に結びつく施策をのぞむ	農業者の所得向上 (横断的な視点)	-		
	農産物のブランディングによる所得増加	ブランド力向上	I	1	①
	農産物の価値を消費者へ正しく伝える	マーケティングに基づく価値づくり	I	1	-
		地域及び農産物の魅力発信	II	2	③
落合委員	スマート農業技術を地域に溶け込ませる	経営体や地域の状況に合ったスマート農業技術の普及	I	2	①
	アフターコロナに残すものを整理	新型コロナ危機等による環境変化・行動変容への対応 (横断的な視点)	-		
	農村振興のコーディネータ、人づくりが重要	地域のリーダー・コーディネータの育成	II	2	①
	社会、経済、環境のバランスを意識する	SDGsの達成 (横断的な視点)	-		
北島委員	SDGsに関する技術開発やマーケティングが重要	食の安全・環境配慮への対応	I	1	③
	気象変動などリスクへの備えが必要	リスクを見据えた安定生産・経営の確立	I	2	④
桑野委員	新鮮な食材の県内流通をのぞむ	地産地消	II	2	③
後藤委員	ビジョンが農業者の目指す方向の指針となるように	(横断的な視点)	-		
土屋委員	消費者との協働が大切	消費者と食・農とのつながりの深化	II	2	③
	ECなど新たな手法の導入	デジタル技術やECサイトを活用した県産品の販路拡大	I	1	①
	ビジョンが農業者の目指す方向の指針となるように	(横断的な視点)	-		
	中山間地域の中小規模農家の経営継続	多様な農業経営者の育成	I	3	①
中村委員	消費者の意識向上を農政と共にできないか	消費者と食・農とのつながりの深化	II	2	③
	農業体験等で消費者とつながる	観光・交流の推進	II	2	②
松本委員	農業者の所得向上に結びつく施策をのぞむ	農業者の所得向上 (横断的な視点)	-		
	消費者(県民)の農産物の価値に対する理解促進	地域及び農産物の魅力発信	II	2	③
水崎委員	担い手の確保、家族経営体への支援	多様な農業経営者の育成	I	3	①
森田委員	農業者の所得向上に結びつく施策をのぞむ	農業者の所得向上 (横断的な視点)	-		
	脱炭素への取組	食の安全・環境配慮への対応	I	1	③
渡邊委員	新鮮な食材の県内流通をのぞむ	地産地消	II	2	③
	食の安全・安心が大切	食の安全・環境配慮への対応	I	1	③
	家庭でも急須でお茶を淹れられるように	地域及び農産物の魅力発信	II	2	③